

科目名	音楽制作演習Ⅶ	形態	演習	開講期	春学期
担当教員	杉本 知世	単位	1	年次	4

＝授業科目の目標＝

コードプログレッションを理解し、良いメロディー作り、良い作品作りを目標とする。自己の持つ創作能力の可能性を拓けることを目指す。

＝履修の条件と学習の方法＝

テキストによりコードプログレッションの理解とソロ楽器としての電子オルガン演奏（即興演奏含む）の研究スタンダードナンバーより実例をあげ、メロディーとコード分析。また毎回の授業内容を反映させた課題を翌週の授業で発表する。

＝授業内容＝

- 1回 セカンダリー ドミナント セブン
- 2回 II m7-V7 (トウ ファイブ)
- 3回 ドミナント セブンの代理コード
- 4回 ディミニッシュ コードの使い方
- 5回 コードパターン
- 6回 マイナー・キー
- 7回 テンション
- 8回 テンション・リゾルブ
- 9回 クリシェ
- 10回 ドミナント セブンの継続 (その1)
- 11回 ドミナント セブンの継続 (その2)
- 12回 コードパターンの発展 (その1)
- 13回 コードパターンの発展 (その2)
- 14回 偽終止
- 15回 まとめ

＝成績評価の方法と評価の基準＝

授業内で発表する課題と、学期末に提出する作品の習熟度、授業への参加姿勢を加味して評価します。具体的には、電子オルガンの（即興演奏を含む）アレンジ力の基本的理解が出来ているレベルを60点として評価を行います。提出作品の内容から習熟度に応じ60～69点をC、70～79点をB、80点以上をA評価とし、レベルに達しない場合は、59点以下とし評価はDとします。

＝テキスト（必携）＝

《No. 1》

書籍名：松田昌の音楽講座 ポピュラーアレンジの基礎知識

著者名：松田昌

出版社：ヤマハミュージックメディア

《No. 2》

書籍名：エレクトーンメロディーズベストコレクション Vo. 1

出版社：ヤマハ